

ビジネスプロデュース力養成ワークショップ
第1回ワークショップ 振り返りレポート

VIPS2018

◎第1回ワークショップ

日 時：2018年7月20日（金）10：00～17：30

会 場：遠鉄百貨店新館13階 第4会議室

内 容：ガイダンス、ひらめき、着想、アイデアソンなど



サポーターの詳しい説明を受けて、アイデアソンのテーマを考える受講者

(1) 事務局の坪井氏より、講師、事務局、サポーターが、紹介されました。江田講師によって、8回のセミナー全体のオリエンテーションがありました。着想から構想固めまで、いわゆるビジネスプランの前段階ともいえる「マインド」を養成する点に特徴があることが説明されました。

(2) 高谷講師より、VIPSの特徴と題して、ビジネスを作る上げる上で抑えるべき点について講演がありました。また問題と課題の使い分けなど、用語の使い方にも注意が喚起されました。

(3) 江田講師より、好奇心とひらめきに関して講演がありました。ひらめきはビジネスの起点であるとの理解から、情報を整理するためには脳への環境を整える必要があること、脳からのひらめきを導くには好奇心や関心を持つことが必要なことが示されました。

(4) 高橋講師より、ビジネスアイデアの事例として、星野リゾートの事例、服部工業株式会社の事例、旭鉄工株式会社の事例がそれぞれ紹介されました。星野リゾートは「先を読むサービス」を実践していること、服部工業は商品価値（モノ）から使用価値（コト）へ、また、製造業からサービス業へ、「笑顔にする」というミッション、を進めていること、旭鉄工株式会社では、人は付加価値の高い仕事を、という思いで経営革新を実現しているとの説明がありました。

(5) 昼食をはさんで午後は、まず江田講師からアイデアソンの説明がありました。ヒトの頭を使うことの有効性から、自己紹介を兼ねたアイデアソンを進めました。通常のアイデアソンはハッカソンと一緒に行われますが、今回はアイデア出しと、他人からのコメントをもとに自分で考えるワークです。



(6) 2グループに分かれて、岡田サポーターと木村サポーターの司会で、ピッチの発表準備の後に、各人が3分間発表、質疑応答を行いました。その発表に対して、他のグループメンバーがコメントメモを作りました。



(7) 発表の後に、各人がグループメンバーたちからのコメントメモを入手し、そのコメントを参考にして、自らの発表のブラッシュアップを行いました。グループでなく、全員を対象として、二度目の発表を行いました。



(8) 本日のワークについて、講師から総括コメントがありました。

(9) 本日の感想、今後の要望などを書いて、提出しました。

以上を終えて、第1回のワークショップを終了しました。

				2018/7/20 (金) 開催			
ビジネスプロデュース力養成ワークショップ (通称: VIPS2018) 第1回							
遠鉄百貨店新館13F 第4会議室							
【テーマ】 ガイダンス							(敬称略)
事務局: 坪井秀次, 山際美紀. サポーター: 岡田晃行, 木村祐一							
タイムテーブル		内容				担当	
10:00	～	10:20	ガイダンス (全8回の概要, 本日の着地点)				江田英雄講師 全講師
10:20	～	11:00	VIPSの経緯				高谷周司講師
11:00	～	11:30	好奇心とひらめき				江田英雄講師
11:30	～	12:00	ビジネスアイデアの事例紹介				高橋康友講師
12:00	～	13:00	昼休み				
13:00	～	13:30	説明 (ピッチのガイダンス)				江田英雄講師 全講師
13:30	～	15:30	第1回ピッチ (自己紹介, テーマ説明, 考える時間を含む)				2グループ
15:30	～	15:40	休憩				
15:40	～	16:20	ピッチに対するコメントバック (受講生から)				2グループ
16:20	～	17:20	第2回ピッチ (コメントバックを受けて, 考える時間を含む)				2グループ
17:20	～	17:30	総括コメント				全講師
17:30	～	17:40	チェックアウト 宿題: 自社の「企業理念」を調べてくること				事務局